

14=34受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19357報)

平成31年3月4日14時10分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>2、3号機原子炉格納容器(以下、「PCV」という。)ガス管理設備については、当該設備の放熱器の保全計画に基づく交換、および3号機排気ファンBの電動機の点検作業に伴い、PCVガス管理設備の停止が必要となります。</p> <p>設備停止中は特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第24条の表24-1に定める運転上の制限「PCVガス管理設備の放射線検出器が1チャンネル動作可能であること」を満足できなくなることから、実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し、計画的に運転上の制限外に移行して作業を実施します。</p> <p>当該設備の停止予定日は以下のとおりであり、作業日毎に当該設備を停止し、作業終了後に復旧します。実績については、停止毎にお知らせします。</p> <p><停止予定日> 2号機 3月5日、7日、12日 3号機 3月14日、18日、22日</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:34 受

1/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19358報)

平成31年3月4日14時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<p>・プラント関連パラメータ [3月4日11時00分現在]</p> <p>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 3月3日]</p> <p>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 3月3日]</p> <p>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 3月3日]</p> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、3月5日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <p>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 2月28日]</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
2019年3月4日 11:00現在

(重要事項)
各計測機については、地震やその他の事象による影響を受け、通常の使用環境条件を
超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
プラントの稼働を把握するため、このような計測の不確かさを考慮したうえで、装置
の計測値から得られる情報を活用して東北の傾向にも着目して断片的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h (3/4 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (3/4 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (3/4 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.9 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.7 °C (3/4 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.8 °C (3/4 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.8 °C (3/4 11:00 現在)	
原子炉格納容器 肉温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.7 °C (3/4 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.9 °C (3/4 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 18.9 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.2 °C (3/4 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.77 kPa g (3/4 11:00 現在)	3.17 kPa g (3/4 11:00 現在)	0.34 kPa g (3/4 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.96 Nm ³ /h (JP-A): 14.89 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/4 11:00 現在)	RPV: 10.40 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/4 11:00 現在)	RPV: 17.16 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/4 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.8 m ³ /h (3/4 11:00 現在)	16.99 Nm ³ /h (3/4 11:00 現在)	18.67 Nm ³ /h (3/4 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水蒸気濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (3/4 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.04 vol% (3/4 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.00 vol% (3/4 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.06E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.70E-04 B系: 指示値 1.13E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.40E-04 (3/4 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (3/4 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ (3/4 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	- °C (3/4 11:00 現在)	- °C (3/4 11:00 現在)	17.6 °C (3/4 11:00 現在)	14.0 °C (3/4 11:00 現在)
FPC 貯蔵タンク 水位	- m (3/4 11:00 現在)	6.48 m (3/4 11:00 現在)	5.33 m (3/4 11:00 現在)	38.2 X100mm (3/4 11:00 現在)

(計測値に関する情報)
※1: 指示値がマイナズの場合は0.00%と記載する。(水蒸気濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナズ表示される場合があるため)
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気システムの放射能濃度を記載する。
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気システムの放射能濃度を記載する。
※4: 窒素封入停止

※5: 作業中ハイター欠落

3/6

2019年3月4日

集中廃棄物処理施設周型 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 2/17 to 3/3. Rows 1-9 show I-131 concentrations, mostly as ND (Not Detected).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 2/17 to 3/3. Rows 1-9 show Cs-134 concentrations, mostly as ND (Not Detected).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 2/17 to 3/3. Rows 1-9 show Cs-137 concentrations, including numerical values like 5.2, 5.1, 5.8, 6.1, 5.3, 5.0, 5.1, 5.0, 5.0.

※I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採集できなかったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物焚き炉建屋南西
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物焚き炉建屋北東
⑨サイトバンカ建屋南東

4/6

2019年3月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路			物揚場排水路		
	3月1日	3月2日	3月3日	3月1日	3月2日	3月3日
採取日						
採取時刻	8:03	7:50	7:35	8:08	7:54	7:40
降雨量(mm/日)	0	0	0.5	0	0	0.5
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.71)	ND(0.70)	ND(0.54)	ND(0.73)	ND(0.83)	ND(0.95)
Cs-137(約30年)	3.0	3.4	4.2	1.4	1.9	1.1
全β	6.0	11	12	ND(4.0)	ND(3.9)	ND(3.5)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路			BC排水路		
	3月1日	3月2日	3月3日	3月1日	3月2日	3月3日
採取日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0.5	0	0	0.5
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.62)	ND(0.71)	ND(0.66)	ND(0.57)	ND(0.67)	ND(0.73)
Cs-137(約30年)	4.3	3.3	3.4	ND(0.84)	ND(0.82)	ND(0.85)
全β	4.8	7.4	6.3	ND(4.0)	ND(3.8)	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

* 大枠内が今回公表データ。他は3月3日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年3月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

採取日	採取時刻	福島第一										※ 告示濃度 限度	WHO放射水 水質ガイドライン
		56号機 放水口北側 (T-1)	6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 取水口内北側 (東護岸北側)	福島第一 1号機 取水口 (運水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (運水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾内 東側				
3月3日	7:45	ND(0.34)	ND(0.54)	7:30	7:10	7:20	7:15	6:45	6:38	3月3日	3月3日	60	10
Cs-134 (約2年)					0.39	0.40	0.65	ND(0.77)	ND(0.56)				
Cs-137 (約30年)		ND(0.50)	ND(0.47)		5.3	5.1	6.0	ND(0.68)	0.76			90	10
全β		ND(14)	19		ND(14)	20	ND(14)	14	17				
H-3 (約12年)		-	-		-	-	-	-	-			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		-	-		-	-	-	-	-			30	10

採取日	採取時刻	福島第一										※ 告示濃度 限度	WHO放射水 水質ガイドライン	
		港湾内 西側	港湾内 北側	港湾内 南側	福島第一 港湾中央	北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)				
3月3日	6:34	ND(0.34)	ND(0.30)	6:40	7:05									
Cs-134 (約2年)					ND(0.54)									
Cs-137 (約30年)		0.55	0.34	0.37	ND(0.55)									
全β		ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(14)									
H-3 (約12年)		-	-	-	-									
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-									

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

5/6

5/6

2019年3月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク G (サンプルタンク G)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年2月28日	2019年2月28日			
採取時刻	8:04	8:04			
貯水量 [m ³]	570	570			
セシウム134	ND(0.85)	ND(0.61)	1	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.59)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.34)	3(1) (注)		
トリチウム	840	900	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。